

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/>)

(MENAランキングシリーズ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html>)

マイライブラリー:

(注)本稿は 2016 年 9 月 1 日から 8 日までの 4 回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2016.9.12
前田 高行

MENA の牽引役はイスラエルと GCC 諸国: E-Government 指数(2016年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その3)

目次	頁
1. 「E-Government 開発指数」について	2
2. 2016年の E-Government 開発指数	2
3. 前回(2014年)との比較: 大きく下落したエジプト	3
4. 要素別開発指数	3

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら 19 国・1 機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第3回のランキングは、国際連合(UN)が行った E-Government Survey 2016 の「E-Government Development Index(E-Government 開発指数)」について MENA 諸国をとりあげて比較しました。

* ホームページ: <http://unpan3.un.org/egovkb/en-us/Reports/UN-E-Government-Survey-2016>

1. 「E-Government 開発指数」について

E-Government 開発指数は世界各国政府の情報通信技術(ICT, Information & Communication Technology)の開発利用状況を比較調査したものであり、2003年の第1回報告書発表以来今回で8回目である。調査の結果は指数化され順位付けされているが、調査は(1)Online Service(オンライン・サービス)、(2)Telecommunication Infrastructure(通信インフラ)及び(3)Human Capital(人材)の3つの分野で構成され、それらを総合した E-Government 開発指数(E-Government Development Index)の4つの指数が示されている。

今回の調査対象国の総数は193カ国であり、MENAについてはパレスチナ自治政府を除く19カ国が評価されている。

2. 2016年の E-Government 開発指数 (末尾表 3-T01 参照)

2016年の E-Government 開発指数(EGDI)が MENA で最も高いのはイスラエルであり、同国の指数は0.7806、世界20位である。これに続くのがバハレーンの0.7734及び UAE の0.7515で世界順位はそれぞれ24位、29位である。調査報告書ではEGDI指数0.75以上を Very High EGDI としており MENA 諸国ではイスラエル、バハレーン及び UAE の3カ国が入っている。

MENA4位から7位まではクウェイト(EGDI 0.7080、世界40位)、サウジアラビア(EGDI 0.6822、世界44位)、カタール(EGDI 0.6699、世界48位)及びオマーン(EGDI 0.5962、世界66位)である。MEN の上位7カ国のうちイスラエルを除く6カ国は GCC 諸国である。GCC6カ国は UAE、サウジアラビアなど豊かな産油国が多く、また絶対君主制国家として国情が安定している。MENA においては豊かな財政と安定した社会が E-Government の大きな要素であると言えそうである。

8位以下はトルコ(EGDI 0.5900、世界68位)、チュニジア(EGDI 0.5682、世界72位)、レバノン(EGDI 0.5646、世界73位)、モロッコ(EGDI 0.5186、世界85位)、ヨルダン(EGDI 0.5123、世界91位)である。EGDI が0.75未満、0.50以上のこれらの国々は High EGDI の国とされており世界193カ国の上位グループに入っている。

MENA13位以下は世界100位以下であり、EGDI 指数と世界順位は以下の通りである。

イラン(EGDI 0.4649、世界106位)、エジプト(EGDI 0.4594、世界108位)、リビア(EGDI 0.4322、世界118位)、シリア(EGDI 0.3404、世界137位)、イラク(EGDI 0.3334、世界141位)、アルジェリア(EGDI 0.2999、世界150位)、イエメン(EGDI 0.2248、世界174位)

これらの国々のうちイエメンを除く5カ国は Medium EGDI の国とされ、イエメンのみは Low EGDI である。

MENA19カ国の平均 EGDI は0.5406で、世界順位は84位に相当する。因みに世界1位は英

国であり、同国の EGDI は0.9193である。また日本は世界11位、米国は12位である。中国の EGDI は0.6071、世界順位は63位であり MENA のオマーン(0.5962、世界66位)よりやや高いランクである。

3. 前回(2014年)との比較:大きく下落したエジプト (末尾表 3-T01 参照)

前回調査は2014年に今回と同じ193カ国を対象に行われているが、この時の世界順位を今回と比較すると MENA の平均順位は前回の79位から今回は84位に落ちている。一方、今回の平均 EGDI 指数は0.5406であり前回の0.5301を上回っている。このことから世界全体の e-government 開発指数はアップした中で、MENA 諸国は開発の進み具合が世界平均を下回っていることを示している。

国別に見ると順位を大幅に下げた国が少なくない。オマーンは前回の48位から今回は66位に下がっており、エジプトは前回80位と世界の上位グループにいたが今回は108位で世界の低位グループに落ちている。その他 MENA の大半の国は世界ランクを下げっており、MENA 1位と2位のイスラエルとバハレーンも前は17位、18位であったものが今回は共に20位以下に落ちている。

MENA 19カ国の中で前回よりランクを上げたのは6カ国である。このうち特に目立つのはレバノンが前回の89位から今回は73位と一挙に16ポイント上昇している。またランクが上位の国の中では UAE(32位→29位)及びクウェイト(49位→40位)が前回より順位を上げている。

4. 要素別開発指数 (末尾表 3-T02 参照)

E-Government 開発指数は(1)Online Service(オンライン・サービス)、(2)Telecommunication Infrastructure(通信インフラ)及び(3)Human Capital(人材)の3つの分野で構成されており、それらを総合した世界193カ国あるいは MENA 19カ国の順位はすでに説明したとおりである。本項では各国の3分野の指数及び MENA の順位を概観する。

(1) Online Service(オンライン・サービス)

オンライン・サービスの開発指数が MENA で最も高いのは UAE の0.8913である。この分野では総合世界11位の日本(指数0.8440)、同12位の米国(同0.8420)を上回っている。オンライン・サービスで UAE に続いて高いのはイスラエル(指数0.8623)及びバハレーン(同0.8261)が0.800台であり、0.700台はモロッコ及びチュニジアの2カ国である。指数が0.600台の国はサウジアラビア、クウェイト、カタールの GCC3カ国及びトルコである。MENA の平均は0.5267であり、イラン、エジプト、イラク等7カ国は指数が0.500未満で開発度が低く、特にアルジェリアの開発度は0.100未満となっている。

(2) Telecommunication Infrastructure(通信インフラ)

通信インフラの開発度が高い国はバハレーンとクウェイトが指数0.700台であり、UAE、イスラエル、カタールの3カ国が0.6000台であるが、その他の MENA 各国は0.500台以下であり上位2カ国との格差が大きい。因みに日本は0.8277であり、英国、米国よりも高く、バハレーンあるいは

クウェイトをかなり上回っている。

UAE はドバイが先端インフラを備えた都市としての評価が高いが、通信インフラに関しては開発指数は0.6881であり必ずしも欧米先進国の水準には達していない。MENA の平均値は0.4325であるが、アルジェリア、イラク、イエメンはこの水準を大幅に下回る0.1000台である。因みに中国の指数は0.3673で MENA ではトルコとエジプトの中間に位置している。

(3) Human Capital(人材)

人材面で高い評価を受けているのはイスラエル(指数:0.8619)であり日本より高く米国をやや下回る水準である。この分野で世界最高レベルにあるのは英国(指数:0.9402)である。イスラエル以外の MENA 各国の指数は低く、同国に続くサウジアラビアの指数は0.7995である。ただしこの指数は他の二つの指数に比べ世界的な格差が比較的小さく、MENA の平均値は0.6624となっている。

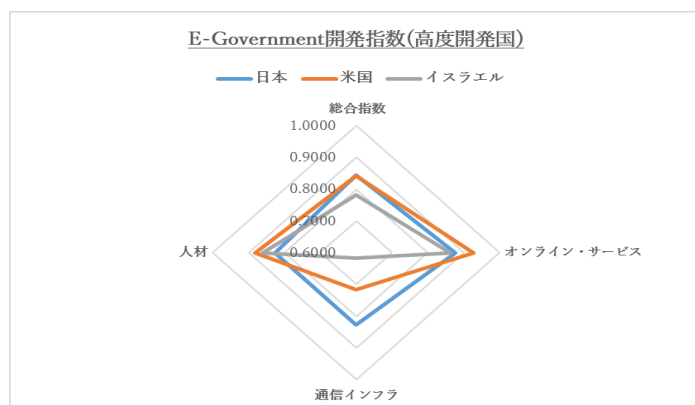
5. 主な国の要素別開発指数の比較(レーダーチャート)

ここでは総合指数及びそれを構成する三つのサブ指数(オンライン・サービス、通信インフラ、人材)についてイスラエル、GCC6カ国及びトルコ、エジプト、イランの10カ国、並びに日本、米国及び中国を加えてレーダーチャートで比較する。

これら13カ国をその指数レベルに応じて便宜的に A グループ(高度開発国:イスラエル、日本及び米国)、B グループ(GCC6カ国)及び C グループ(低度開発国:トルコ、エジプト、イラン及び中国)の3グループに分けレーダーチャートで表示した。

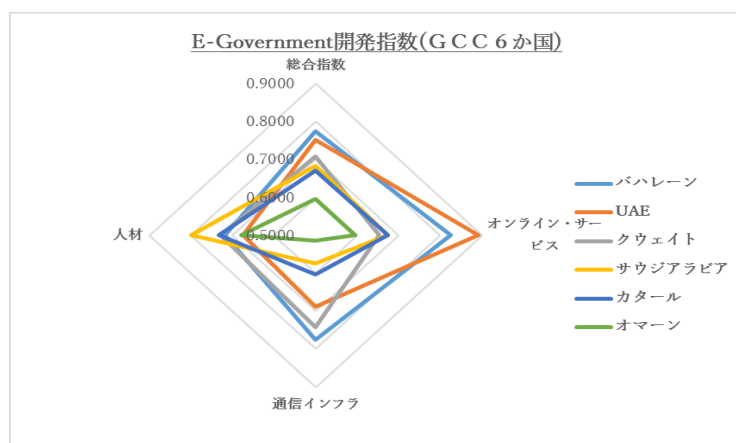
レーダーチャートは例えばAグループの場合は最も外側が1.0000、中心は0.6000であり、各国の評価は総合指数と3つのサブ指数を結ぶ四角形で表される。四角形の各点が外側にあるほどその国の開発度が高いことを示しており、また4点を結ぶ形状が正方形に近いほど開発の均整が取れていることを示している。なお指数の表示範囲は A グループが最外周1.0000、中心部0.6000であり、B グループは0.9000~0.5000、C グループは0.8000~0.2000である。

(1)A グループ(高度開発国:日本、米国及びイスラエル)



日本は総合指数(0.8440)が米国(0.7170)とほぼ同じであるが、通信インフラ指数は0.8277で米国の0.7170、イスラエルの0.6175を大きく引き離している。その一方、人材指数は0.8274にとどまり米国(0.8815)及びイスラエル(0.8619)より低い。イスラエルは総合指数が0.7806で3カ国中最も低い。

(2)B グループ(GCC6カ国:サウジアラビア、UAE、カタール、クウェイト、オマーン、バハレーン)

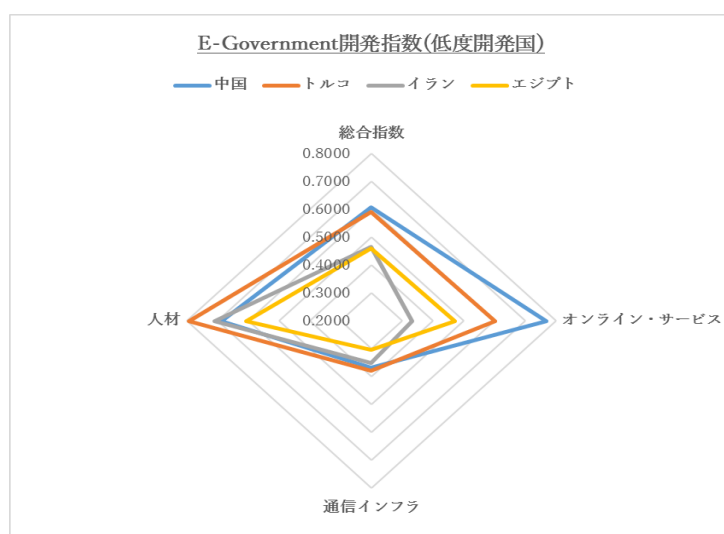


GCC6カ国は MENA19か国の中ではイスラエルについて2位から7位まで上位を独占している。6カ国の順位はバハレーン、UAE、クウェイト、サウジアラビア、カタール、オマーンの順番であり総合指数はバハレーンが0.7734で最も高く、最も低いオマーンは0.5962である。

分野別でみるとオンライン・サービスは UAE が最も高くこれにバハレーンが続いている。両国は指数が0.8000以上であるが、その他の4カ国は0.6000前後であり大きな格差がある。通信インフラに関してはバハレーンの0.7762が最も高く、次いでクウェイト(0.7430)、UAE(0.6881)、カタール、クウェイトと続き、オマーンが最も低い0.5147である。比較的6カ国の格差が少ないのは人材指数であり、サウジアラビアの0.7995に対してカタール、クウェイト及びバハレーンも指数0.7000台である。6カ国の中で最も低いのは UAE の0.6752となっている。

分野別でみるとオンライン・サービス

(3)C グループ(低度開発国:トルコ、エジプト、イラン及び中国)



地域の大国であるトルコ、エジプト及びイランは E-Government 開発指数に関しては中国とともに開発度の低い国といえる。4カ国の各指数に大きな差異はなく、総合指数では中国が0.6071、トルコ0.5900であるが、イラン(0.4649)及びエジプト(0.4594)は若干見劣りがする。オンライン・サービス指数は中国の0.7681が4カ国中で最も高く、トルコ、エジプト及びイランの順であるが、各国ごとの格差は大きい。これに対して通信イン

フラ指数は4カ国とも0.3000台と世界水準からは大きく見劣りする。人材指数はトルコの0.7910が最も高く、イラン(0.7101)、中国(0.6860)と続きエジプト(0.6048)が最も低い。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

e-government 開発指数(e-government development index, EGD)

	国名	2016年		2014年	2016年 vs 2014年 世界順位
		EGDI Score	世界順位	世界順位	
1	イスラエル	0.7806	20	17	-3
2	バハレーン	0.7734	24	18	-6
3	UAE	0.7515	29	32	3
4	クウェイト	0.7080	40	49	9
5	サウジアラビア	0.6822	44	36	-8
6	カタール	0.6699	48	44	-4
7	オマーン	0.5962	66	48	-18
8	トルコ	0.5900	68	71	3
9	チュニジア	0.5682	72	75	3
10	レバノン	0.5646	73	89	16
11	モロッコ	0.5186	85	82	-3
12	ヨルダン	0.5123	91	79	-12
13	イラン	0.4649	106	105	-1
14	エジプト	0.4594	108	80	-28
15	リビア	0.4322	118	121	3
16	シリア	0.3404	137	135	-2
17	イラク	0.3334	141	134	-7
18	アルジェリア	0.2999	150	136	-14
19	イエメン	0.2248	174	150	-24
	パレスチナ自治区	-	-	-	-
	(MENA 平均)	0.5406	84	79	-5
	英国	0.9193	1		
	日本	0.8440	11	6	-5
	米国	0.8420	12	7	-5
	中国	0.6071	63	70	7
	(全対象国数)		193	193	0
	(内 MENA 対象国数)		19	19	0

Source: UN E-Government Survey 2016

<https://publicadministration.un.org/egovkb/en-us/Reports/UN-E-Government-Survey-2016>

e-government 開発指数(要素別)

	国名	総合指数	Online Service Component	Tlecomm. Infrastructure Component	Human Capital Component
1	イスラエル	0.7806	0.8623	0.6175	0.8619
2	バハレーン	0.7734	0.8261	0.7762	0.7178
3	UAE	0.7515	0.8913	0.6881	0.6752
4	クウェイト	0.7080	0.6522	0.7430	0.7287
5	サウジアラビア	0.6822	0.6739	0.5733	0.7995
6	カタール	0.6699	0.6739	0.6041	0.7317
7	オマーン	0.5962	0.5942	0.5147	0.6796
8	トルコ	0.5900	0.6014	0.3775	0.7910
9	チュニジア	0.5682	0.7174	0.3476	0.6397
10	レバノン	0.5646	0.5145	0.4911	0.6882
11	モロッコ	0.5186	0.7391	0.3429	0.4737
12	ヨルダン	0.5123	0.4565	0.3458	0.7344
13	イラン	0.4649	0.3333	0.3514	0.7101
14	エジプト	0.4594	0.4710	0.3025	0.6048
15	リビア	0.4322	0.1087	0.4291	0.7588
16	シリア	0.3404	0.3261	0.2087	0.4864
17	イラク	0.3334	0.3551	0.1647	0.4803
18	アルジェリア	0.2999	0.0652	0.1934	0.6412
19	イエメン	0.2248	0.1449	0.1465	0.3829
	パレスチナ自治区	-	-	-	-
	(MENA 平均)	0.5406	0.5267	0.4325	0.6624
	英国	0.9193	1.0000	0.8177	0.9402
	日本	0.8440	0.8768	0.8277	0.8274
	米国	0.8420	0.9275	0.7170	0.8815
	中国	0.6071	0.7681	0.3673	0.6860

Source: UN E-Government Survey 2016

<https://publicadministration.un.org/egovkb/en-us/Reports/UN-E-Government-Survey-2016>